

八王子中町プロジェクト

八王子市中町を対象とした花街の雰囲気の回生及び活性化に向けた活動支援

活動地域

東京都八王子市中町

活動期間

2011年～継続中

活動体制

工学院大学 野澤研究室
八王子市中町地区まちづくり協議会
八王子市まちなみ整備部まちなみ景観課
まちづくりアドバイザー



活動キーワード

#中心市街地 #花街 #黒塀
#柳 #石畳

活動メンバー

M2 松村叡英
M1 芹澤啓昭 高橋豪太 柳澤加奈
B4 渥美翔介 荒木菊之助 桑嶋有紀
佐藤まなみ 猿田妃花 清水蓮平
B3 板垣和樹 太田菜々瀬 斎藤桃乃
永山勝也 花房実結 山下遼
彌吉美成 吉岡里帆 渡邊辰一郎



活動概要

明治30年の大火をきっかけに花街が集約した「中町」では、織物業とともに花街文化も発達し、大正末期には150名ほどの芸妓数を誇っていた。一時は織物業の衰退とともに料亭や芸妓の数は減少したが、近年は「江戸東京・まちなみ情緒回生」事業として補助を受けるなど、かつての花街の情緒を回生しようという気運が高まっている。これに伴い、当プロジェクト及び中町まちづくり協議会においては、暮らしに歴史と文化の薫るまちづくりを目指し日々活動している。



活動経緯

本研究活動は本校が所在する東京都八王子市の、歴史的資産である花街文化の継承と活性化を目的として活動している。八王子市では平成18年度の施行された八王子市地区まちづくり推進条例にて、中町地区を対象に地区まちづくり協議会を発足した。野澤研究室としては、まちづくり学科の学生という立場から、研究活動や協議会への提案を行い、地域住民と共に花街の活性化に向けた活動を行っている。



これまでの活動

2012
|
2013

【黒塀のデザイン提案】
中町の資源である黒塀を活かして駐車場のフェンスを改装・塗装するプロジェクト。

2014
|
2017

【花街マップ作成・景観整備・空き地利用】
散策マップの作成、違法駐輪対策や清掃活動を実施。また空き地活用したイベントを開催。

2018
|
2020

【八王子まつり参加・花街散策マップ更新】
八王子まつりでは、桜美林大学尾川研究室との連携や、学生が中町をイメージしたTシャツを着用するなど、まちの一員として参加。また、2016年に作成した花街散策マップの更新にあたり情報収集などの活動を行った。

2021

【花街散策マップの完成・まちなかの活用】
完成した花街散策マップを始めとした花街の周知活動。また、2021年10月に完成したまちなかギャラリーホールを活用し、建築模型展や写真展を実施。



花街散策マップ折り作業



KJ法による研究活動



建築模型展の様子



中町写真展の様子

今年度の活動内容

今年度は、昨年に引き続きコロナ禍における研究活動を模索する1年となった。八王子まつりは2年連続で中止、協議会の定例会はオンラインにて実施するなど、まちの人々との距離を縮める機会が少なくなってしまうということは、とても残念であった。しかし、そういったなかでもまち・なかギャラリーホールでのイベント開催や感染状況を見計らい行ったまち歩き、そして定例会をオフラインで実施するなど、貴重な実地での活動の機会を得ることが出来た。また、中町地区内の再開発によって、当プロジェクト作成の黒塀は姿を消し、新たな施設が来年度完成する。まちを取り巻く環境が変化していく期待感とともに、パンデミックの収束を願うばかりだ。

01 花街散策マップ第3版の完成

中町地区にて再開発事業が行われたことに伴い、大幅な内容の更新が必要であったため、花街散策マップの更新を行った。多くの人の興味が惹きつけられるよう、手書きのイラストでマップを表現することを意識し、マップに温かみを持たせた。また、中町にゆかりのある人々へインタビューを行い、リアルな声をマップ上に反映した。さらにグローバル化している現代社会に対応するため日本語に限らず英語及び中国語での説明文も掲載した。このようにして完成したマップは2021年8月 各所へ設置する運びとなった。



2021年8月28日(土)読売新聞多摩版 朝刊

02 花街文化研究

八王子中町PJにおいて軸となる花街文化の研究を行うべく、東京都中央区日本橋芳町(現:人形町)などの東京六花街について、事例調査を行った。また、KJ法を用いてワード出しを行い、中町の景観に関する認識を具現化することで、中町の花街らしい景観とは何かを再確認した。これらの調査で得た要素をもとにまち・なかにおけるイベントを実施した。今後もこれらの研究を活かし、継続的な活動を行っていく。

03 まち・なかギャラリーホールの活用

【建築模型展】

まち・なか休憩所2階にギャラリーホールが開設されたことを受け、施設を有効活用したイベントとして、建築模型展を企画、8月上旬に実施した。建築学部1,2年次課題模型の実物を展示し、地域の人や建築を志す高校生に建築や工学院大学を身近に感じていただく機会となった。

【中町写真展～ハレとケ、まちの記憶～】

模型展来場者アンケートの結果から、中町についてより深く知ることが出来るイベントへの需要が高いという結果が得られた。そこで、2年間開催できていない八王子まつりの記憶を共有する意味も含め、八王子まつりを中心とした中町花街の写真の展示会を開催した。



写真展にて 来場者のコメント掲示板

来年度の活動内容

【芸妓衆との共同イベント】

まち・なかギャラリーホールを活用すると共に、学生が参加することで、芸妓衆が定期開催している花街文化継承イベントをより発展させていこうという企画を計画している。4月開催予定。

【花街文化の語り部活動】

まちの一部の人々の中で継承されてきた花街文化を、後生に伝えていくため、語り部の講話を何らかの形で取りまとめる活動を計画している。

【八王子まつり・おわら風の舞】

感染状況が改善し、まちの季節の行事が行われることを願いつつ、まつりへの参加や灯籠の設置、清掃活動などを準備していく。

